

## 館山道が全線4車線化

現在、君津ICまで4車線になっていますが、その先の富津竹岡インターまで、4車線になることが決まりました。



館山道・富津中央インター付近。右が館山方面。(富津市花香谷・萩野さん所有の山より撮影)



鋸山の「地獄のぞき」を、逆に見上げる

### 富津絶景④

富津市内には、素晴らしい絶景スポットがあります。こっそり一人占めせず、歓びを分けて下さい。皆様のご応募をお待ちしております。

6月定例会・委員会報告	2P
個人質問(7名)・視察	3~6P
市長にインタビュー	7P
第1回臨時会の報告	8・9P
創刊150号 記念企画	10・11P
トピックス・定例会日程	12P

# 6月定例会

6月定例会は、5月29日から6月22日までの会期25日間で開催されました。15議案と報告(3)・請願(2)・陳情(2)・意見案(3)の審議結果は以下の通りです。

## 富津市国民健康保険税条例が変わりました

### 主な内容

今回の一部改正は、地方税法に伴う介護納付金の課税限度額9万円から10万円への引き上げがおもなものです。

### 解説

国民健康保険税の「基礎分」「後期高齢者支援金分」「介護納付金分」の3構成のうち、40歳以上65歳未満対象の「介護納付金分」に係るものです。「低所得層」はその所得に応じ、7割、5割、2割と税が軽くなりますが、「中間層以上」には、一律上限額が9万円でした。今回の改正で、所得が約500万円以上の「高所得層」の上限額を10万円に引き上げ、大部分を占める「本来の中間層」の負担を和らげようとする一部改正です。なお、対象となる世帯は、380世帯と見込まれます。

## ◆人事案件に同意

### 人権擁護委員 (任期3年)

	氏名	住所	任期
新任	牟田 智嗣	近藤	H21. 10. 1~H24. 9. 30

### 富津市教育委員会委員 (任期4年)

	氏名	職名	任期
再任	坂井 東子	委員	H21. 7. 2~H25. 7. 1

### 富津市固定資産評価審査委員会委員 (任期3年)

	氏名	職名	任期
再任	瀨上 満寿夫	委員	H21. 7. 1~H24. 6. 30
再任	杉浦 厚志	委員	H21. 7. 1~H24. 6. 30

## ◆請願・陳情について

件名	提出者	議決結果
<b>富津市相川字楠ヶ谷地区の残土埋立て(特定事業)に対する請願書</b> この埋立て計画に関しては去る3月議会でも他地区から提出された同様の内容が採択されています。残土埋立ての許可をしないよう求める請願です。	天神山区長会長 他	採択
<b>細菌性髄膜炎を予防するワクチンの早期定期予防接種化を求める国への意見書提出を求める請願書</b> 早期診断が難しい乳幼児期の細菌性髄膜炎から子どもたちを守るため、ヒブワクチンと肺炎球菌ワクチンの定期予防接種化を求める意見書の提出を求める請願です。	細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会を支援するネット・ちば世話人	採択
<b>「国における平成22年度(2010年度)教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書</b> 教育は未来への先行投資であるという考え方から、次年度の教育予算について日本の将来を担う子供たちの安全と充実した教育環境の整備促進を国に求める意見書の提出を求める陳情です。	子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会会長	採択
<b>「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める陳情書</b> 政府が子供たちの教育に責任を持つこと、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図ることを求める意見書の提出を求める陳情です。	子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会会長	採択

## ◆意見案について

件名	議決結果
細菌性髄膜炎を予防するワクチンの早期定期予防接種を求める意見書について	採択
国における平成22年度(2010年度)教育予算拡充に関する意見書について	採択
義務教育費国庫負担金制度の堅持に関する意見書について	採択

\*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。  
 企財部長（企画財政部長） 健福部長（健康福祉部長）  
 経環部長（経済環境部長）

## 疾病予防対策について



長谷川 剛  
議員

**問** 疾病予防対策は赤ちゃんからお年寄りまで健康で豊かな生活を営むために必要不可欠な施策と思うが市長の疾病予防対策の考えは。

**市長** 新型インフルエンザを初めとする各種感染症の発生や生活習慣病などの慢性疾患等の増加に対し適切な対応が求められている。

妊婦・乳幼児から高齢者まで全世代にわたる保健指導、また保健師、管理栄養士等による個別指導や国、県との連携や地域の医師会の協力を得て疾病予防対策の一層の強化を図りたいと考えている。

**問** 新型インフルエンザ対応は。

**健福部長** 市のホームページ、広報紙等に感染防止について掲載した。現在、全戸回覧等でも感染防止の徹底を図っている。市内小学校、公私立保育所、幼稚園、市の施設等に消毒薬、薬用石けんを配布し、発熱外来設置時の備品、飛散防止用マスク2万枚、防護服100セット等も揃えた。

**問** 小・中学校の対応は。

**教育長** 学校及び保護者に児童生徒へのうがい、手洗い等の励行指導や発熱、せき、下痢、嘔吐等症状がある場合は君津健康福祉センターへ相談すること等周知した。



ヒブワクチンの接種を受ける女兒（H21. 6. 17千葉日報掲載より）

**問** 肺炎球菌接種事業（65歳以上対象）の実績と有効性は。

**健福部長** 3カ年で1603人、11・6%の方に接種済み。入院医療費で70%減少し、約125万円減額の成果が現れている。

**問** 乳幼児や慢性疾患の方たちにも接種助成の拡大を。

**健福部長** 国の検討の様子を見ながら本助成事業拡大を。

**問** ヒブワクチン予防接種の広報と費用助成の検討を。

**健福部長** 今しばらく厚生労働省の動向を見極めていく。

**問** 特定健診の受診率と課題は。

**健福部長** 32・3%と目標値を下回った。未受診者宅に保健師を訪問させ受診を呼びかけている。

## 危機管理、教育行政及び道路整備について



永井庄一郎  
議員

**問** 市の危機管理対策として新型インフルエンザ、北朝鮮からの飛翔体等、予測困難な災害に対しての対策、対応について。

**市長** 市内で新型インフルエンザが発生した場合、対策本部を設置し発熱外来等の取り組みに万全を期す。飛翔体等同様の事案が発生した場合、市民の安全安心を最優先に考え、情報伝達等の連絡体制を計画に基づき行なっていく。地震災害に対しては、予防対策、応急対策や復旧対策に全力を傾注し、自主防災組織等と連携し災害時要援護者の把握や支援体制の整備を進めていく。

**問** 学校校舎等の耐震補強工事の実施予定について。

**教育長** 今年度は天羽中学校特別教室棟と普通教室棟、佐貫小学校の普通教室棟を予定している。

**問** 工事スケジュールは。

**教育部長** 6月中旬ごろから着手予定で、音・振動等出るものは夏休み中とし、12月頃まで実施する。

**問** 子ども達は6年または、3年で卒業。一生の思い出となる校舎の修繕方針や具体的な計画は。

**教育部長** 安全安心を優先するの耐震化事業を第一に考え、修繕

は例年ペースで進め耐震補強の終了後に検討していきたい。

**問** 児童生徒の学校生活は。

**教育長** 大半は落ち着いた学校生活を送っているが、一部にいじめ、器物破損、授業妨害などある。該当する学校では、改善に向けて努力している。

**問** 道路整備の千種新田篠部境線の整備見通し及び中上線の拡幅など、安全安心面からの整備は。

**市長** 千種新田篠部境線は、残り660メートル未整備であり、県も財政状況が厳しく進まない状況だが、引き続き要望する。中上線については、近年交通も増加し、路面の傷み、通行の安全を図る上から計画的な整備を行なう。



天羽中学校の耐震補強工事が始まる

\*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、ぜひ議会傍聴にお越し下さい。時間の都合のつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、またはホームページ内で詳細をご覧ください。

## 富津市第二次実施計画と富津市の現状について



石井 志郎  
議員

**問** 防災行政無線の現状について。  
**市長** 昭和51年から整備に着手し全市域をカバーする固定局159局の設置、戸別受信機416台を整備、災害等の発生が予測される場合、気象等に関する情報を市民に知らせている。今後の改善策として放送内容が聞き取れなかった方の為に、防災行政無線の連動電話応答通報装置の整備を検討していく。対処に時間的な余裕のない大規模災害や武力攻撃事態等の情報を国から住民まで直接瞬時に伝達する、全国瞬時警報システム(AleT)を本年度接続、市民に早期の避難や予防措置を促し災害の軽減を図る。

**問** 市内の小中学校等を含む施設への戸別受信機等の配布について。  
**総務部長** 平成13年から戸別受信機416台を導入、その様な整備状況から、今の段階で戸別受信機を配布する事は、今までの整備の整合性を図った上検討していかなければならない問題と思う。

**問** 小中学校の統廃合について。  
**教育長** 残念ながら今後も児童・生徒数の減少は続く見込み。今年度小学校児童数は2310名、27年度は1740名程となり570



防災行政無線が難聴地域の対策は

名前後の減少が見込まれる。同様に中学校生徒数は1290名で27年度には1050名程となり、240名前後の減少が見込まれる。予測のとおり推移すれば市内の小中学校はさらに小規模校化が進むその時を待つのでなく、小中学校統廃合等検討懇談会から提言頂いた適正規模、適正配置について、今から小中学校再配置構想に基づき進めていきたいと考えている。

**問** 地域に生まれ、育ち、地域文化を継承し、郷土を親しみ愛する心、そういうものを育むのが地域の学校ではないかと思うが。  
**教育長** 学校が地域を愛し、また地域の将来を担う子供を育てる使命を自覚すべき事については同感。

## 安心・安全のまちづくりについて



佐久間 勇  
議員

**問** 暮らしやすいまちづくりとは具体的にどういう取り組みか。  
**市長** 要援護者安心ネットワーク支援事業を開始した。近隣住民の支え合いを基本に、安否確認や見守り支援、自主防災組織との連携等で、更なる強化を図りたい。

**問** 一次産業の独り世帯高齢者が年金だけで安心な生活ができるか。  
**健福部長** 全国平均より年金額は高めだが、市民目線に立ち要援護情報を入手し、常に相談しやすい体制で安心感を充実させたい。

**問** 君津4市で比較すると、国民健康保険税が高めだが得策は。  
**健福部長** メタボ対策のウォーキング教室、慢性腎臓病対策として家庭訪問による受診率の引上げ、肺炎球菌の予防接種助成、いきいき温泉事業、頸動脈エコー検査等効果的な事業に取り組んでいる。

**問** 市内にはAEDが何処にあり、周知はされているか。  
**総務部長** 本庁と公民館等3館、社会体育館、ふれあい公園管理事務所と各小中学校で、駅や郵便局にはなく、周知もしていない。

**問** 震災時の帰宅困難者対策として、東京湾フェリーとの防災協定を考えていないか。



「森林セラピーのあるまち」として名乗りを上げたいほど豊かな自然を有する富津市、素材は揃った!あとは・・・

**総務部長** 自宅に帰れない場合は避難所を提供する計画で、現時点では考えていない。

**問** 国や県指定の天然記念物のうち、向山フジ桜の二の舞とならぬよう市としての保全関与は。  
**教育部長** 補助金交付や定期調査を行い今後も保全に努力したい。

**問** 森林による癒し効果、森林セラピーという言葉をご存知か。  
**健福部長** 安らぎ、健康回復等心の重荷を軽減させる効果がある。

**問** 自然を活かしたまちづくりとして、豊かな森林をセラピー効果に役立てられないか。  
**経環部長** 効果は認識している。セラピーは認定を受けなければならぬ。今後研究していきたい。

\*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。  
 企財部長（企画財政部長） 健福部長（健康福祉部長）  
 経環部長（経済環境部長）

## 百年に一度の経済危機に 市としての対応策は



藤川 正美  
議員

**問** 厳しい市の財政状況の中、国の21年度補正予算の基金を積極的に活用すべきだと考えるが。

**市長** 現在、関係省庁と都道府県が調整中であり、関係部長に検討をするよう指示している。

**問** 富津市におけるスクールニューディール構想は。

**教育長** 今回の国の経済危機対策には、国庫補助金に加え、臨時交付金も措置され、地方負担額の大幅な軽減が図られており、市としても小中学校耐震化の前倒しや、ICT化を進めたい。

**問** 国の平成20年度補正予算の基金で、市としての活用実績を紹介してもらいたい。

**健福部長** 妊婦健康診査の5回から14回への助成、また要援護者リスト作成の人材確保費用で316万5千円などがある。

**建設部長** 緊急雇用創出事業で、市道などの除草、街路樹の剪定などを考えている。

**教育部長** 緊急雇用関係で3点。文化施設環境整備で、古墳などの草刈り・樹木伐採など。各学校へのシステムエンジニアの配置で情報通信技術の支援。環境整備事業で公共施設の草刈りや樹木の伐



耐震化工事が進んでいる、佐貫小学校。

採など。

**経環部長** 消費者行政活性化基金で、本年度内に消費生活相談員に意見を伺い、平成22年度で実施する予定。

**問** スクールニューディール構想で富津市の耐震化は進むか。

**教育部長** 来年度以降に予定されている事業は、前倒しの予定。公表した計画は、いい意味でずれる。

**問** 生活保護の現況と課題は。

**健福部長** 平成21年4月1日現在で、受給187世帯、被保護者数233人で、近年は増加傾向。市民の理解が得られる制度の適正運営を心掛けた。全戸配布される「福祉・国保・介護」ガイドブックを参照してもらいたい。

## 子育て支援。 障害者施策について



松原 和江  
議員

**問** 子どもの医療費助成は、近隣市より遅れている。小学校6年生まで拡げることが出来ないか。

**市長** 本年度策定する「次世代育成支援後期行動計画」の中で検討していく。

**問** 障害者の医療費助成を、現在の立替払い方式ではなく、子どもの医療費助成と同じように、窓口負担を無料に出来ないか。

**市長** この制度の対象者は、4月1日現在、重度心身障害者832人、精神障害者380人。住民税所得割額の課税状況により対象者の医療費助成額が異なり、困難。

**問** この医療費の市への請求方法は、本人か家族が出向くのか。

**健福部長** 誰でもよい。郵送でもよい。

**問** 3月議会で、答えが無かった関山用水の役割は。

**市長** 佐貫地区を中心に7つの水利組合が管理。周辺地域約170haの灌漑用水に利用。農閑期は小久保ダムへ水道用水として取水。

**問** 桜井駒場地区の簡易水道が出来たいきさつは。

**経環部長** 同地区内の湧水を水源として昭和40年頃から利用されていたが、昭和49年に現在の環境セ

ンターの建設に伴い、工場用水の確保のため、地元の同意を得て、同組合の水源の上流から取水している。同組合も水源として今後も利用されている。

**問** 市営水道水源として、宝竜寺と長浜に9本の井戸があり、現在5本が稼働している。9本稼働できない理由は。

**水道者** 必要な量が確保されているので休止している。

**問** 井戸からの水は、塩素を入れるだけで給水できる。供給単価は1リットルいくらか。

**水道者** 165円35銭。

**問** 君津広域水道企業団からの供給単価は1リットルいくらか。

**水道者** 336円47銭。



きなたやま 鬼泪山国有林105林班に隣接し、桜井地区の住民と富津市環境センターが使っている簡易水道水源

# 第一、第二、第三海堡の概要と活用について



竹内 洋 議員

問 第一海堡、第二海堡及び第三海堡の概要について。

市長 海堡は洋上における要塞の一つで、海上に人工的に造成した島に砲台を配置したものであり、幕末の江川太郎左衛門の江戸湾海防計画に端を発している。実際に海堡建設が具体化したのは明治時代、当時の陸軍省によって外国の軍艦から首都を守ることを目的に建設されたと聞いている。現在第一海堡は土地利用の予定はなく崩落や不発弾の心配から立入禁止。第二海堡は独立行政法人海上災害防止センターが建設されており、第三海堡は航路の安全確保のため平成19年8月に撤去された。

問 第一、第二海堡と第三海堡遺構の活用について。

市長 都市計画法、自然公園法に基づく法規制もあり文化庁の近代遺跡調査の報告後、内容を精査し必要が生じた場合に再検討したい。第三海堡遺構の活用は、数百トンの遺構の運搬方法や展示場所等を検討し、関係機関と協議する。

問 第一海堡の不発弾調査、撤去、処理費用の負担について。

企財部長 不発弾の処理は財務省にお願いすべきと思っている。

問 第一、第二海堡の近代遺跡調査の状況について。

教育長 文化庁が行なう近代遺跡調査のうち、軍事遺跡の第一、第二海堡の調査は、平成16年2月20日に実施されたが、調査報告書の作成が遅れている。

問 第一海堡生まれの石見潔さんが慰霊のため許可を得、第一海堡に上陸、また千葉県観光立県議員連盟が第二海堡を視察したので、富津市も第一、第二海堡と第三海堡遺構を視察してはどうか。

企財部長 上陸許可や交通手段等問題があり、内々で調整が必要。問 富津岬に海堡の説明板設置は。企財部長 説明板の設置は県と協議し、県にお願いしたい。

概要	第1海堡	第2海堡	第3海堡
地籍	富津字黒塚2432	富津字洲端2433	横須賀地積
面積	23,100㎡ 約7,000坪	41,300㎡ 約12,515坪	34,000㎡ 約10,303坪
周囲	左翼230m 右翼75m	左翼190m 右翼270m	全長約220m
岬からの距離	約1.5km	約4km	約5km
所有者	財務省	国土交通省	国土交通省
建設官庁	陸軍省	陸軍省	陸軍省
建設目的	外国の軍艦から首都を護るための砲台を配備		
工事請負者	不明	不明	日本土木会社、大藤土木、藤田組
着工年月	明治14年8月	明治22年8月	明治25年8月
竣工年月	明治23年12月	大正3年6月	大正10年3月
総工事費	38万円	79万円	249万円
(現価に換算)	(約35億円)	(約50億円)	(約140億円)
工事延べ人数	316,776人	495,855人	435,290人
現使用状況	使用者なし	海上保安庁	H19年8月撤去
犠牲者	富津の大乗寺と長秀寺に海堡建設犠牲者の碑を建立		

第1、第2、第3海堡の概要

## 行政視察

### 議会運営委員会

議会運営委員会は7月7日(火)議会運営の先進地である栃木市に議会の在り方を始め、議場コンサート、議選議員による会議結果の報告会などについて学んで来ました。

栃木市は、北関東有数の商都として栄え、歴史的文化的資源の「蔵を生かしたまちづくり」に取り組み、平成7年度に「都市景観百選」に選定された。特に栃木市役所の周辺を県庁掘りがめぐり、川面に鯉が映るなど心やすらぐ環境整備が進められており感動した。

さて、栃木市は議会活性化の取り組みとして、平成12年6月に議会改革検討委員会を設置し、積極的に推進をして来た。議会の在り方検討会による議会改革の検討の中で、市民の議会への関心を促す

と共に議会傍聴者を増やす目的で平成15年12月議会に第一回議場コンサートを開催した。議場コンサートは好評で、出演希望者は多く特に心配はなかったが、コンサート内容について議場に相応しいものを十分に吟味する必要性を感じたという事でした。また、一般質問に一問一答方式を導入、各種審議会や委員会への議員の参画の在り方、議員定数、政務調査費の問題等、多岐にわたり取り組んでいた。更に議選議員による会議結果の報告についてはグループ分け、地区割りをし、自治会、女性の方々など幅広い報告会としている。また、平成21年3月議会に県内初の議会基本条例案を議員提案で提出し、全会一致で可決した。

その概要は、議員相互の自由検討の推進、すべての会議は原則公開の最高規範を明記し市民の負託に応えられる議会運営を図っていくとしている。

【栃木県栃木市】  
人口/81,051人 面積/122.06km<sup>2</sup>



- 【議会運営委員会】
- 委員長 高梨梨勝
  - 副委員長 福原敏夫
  - 委員 鈴木幹雄
  - 委員 平野明彦
  - 委員 藤川正美
  - 委員 長谷川剛朗
  - 委員 岩本和江
  - 委員 鈴木敏雄



\*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、ぜひ議会傍聴にお越し下さい。時間の都合のつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、またはホームページ内で詳細をご覧ください。

# 佐久間市長に 2度目のインタビュー



市長への最初のインタビューは、平成18年2月10日発行の議会だより(第136号)。市の財政非常事態宣言が解除になった後のインタビューで、今回は3年半振り、2回目となりました。

**Q** 先月号の表紙に写真を提供して頂き、ありがとうございます。写真は趣味ですか？

**A** ダイヤモンド富士を富津でも撮ろうと思いつき、時期になると狙っています。

**Q** 市長は、学生時代に落語研究会に入っていたと聞いていますか？

**A** 子どもの頃、海苔の手伝いをしながら、ラジオしかなかったので、よく落語や浪曲を聞いていて、それで好きになりました。学生時代には、老人ホームや療養所、刑務所などにも慰問に行ったりしました。

**Q** 一昨年、心臓の手術をされましたが、その後、健康はどうですか？

**A** 十年ほど前、健康診断で心音に雑音が聴こえると言われたんです。心臓の弁がしっかりと閉まらない僧帽弁そうぼうべん(閉鎖不全症)で、自覚症状は全然なかったんです。今は、いたって健康です。

**Q** ご家族についてお話しください。

**A** 子どもは二人。倅こがねは独身で、東京で働いて

います。娘は市内に嫁いで、外孫が二人います。家事は全て、妻に任せっきりです。

**Q** 富津市の若い人たちが市外に出て行ってしまふことについて、どう思われますか？

**A** 市内に宅地が少なかったり、利便性など、なかなか気に入ってもらえない。JRの改善(複線化)は難しいので、交通体系の見直しなど市民の利便性を図って富津市に住んでもらえるようにしたい。

**Q** 要援護者安心ネットワークを、他市に先駆けて進めていますか、現状はどうですか？

**A** 独り暮らしの方などの孤独死を無くすために、地域の力を活かして要援護者安心ネットワークを積極的に進めています。これから様々な課題が出てくると思うが、協議会の中で一つ一つ詰めていきたい。

**Q** 学校の耐震化はどうですか？

**A** 市内には61棟の学校施設があり、耐震基準を満たすものが28棟です。今回の国の経済危機対策臨時交付金により、残りの全てを耐震診断します。学校の統廃合などの問題もあり、無駄が生じることもあるかも知れませんが、先ず安心安全を第一に、学校の耐震化を全力で進めます。今回の経済危機対策では、学校関係を最優先に、青堀小学校も耐震補強工事を前倒しで行い、通学路になっている湊・数馬線の歩道整備も行う予定です。

**Q** 懸案の複合施設はどうですか？

**A** 今回の緊急経済対策交付金で建設予定地の草刈りなどの整備を行う予定で、文化財の調査もしなければならず、支障のない所から進めようと思っています。また、富士山の見える環境を活かした里山の整備をして

いきたい。

**Q** 佐久間市長になってから、出前講座を始めましたね？

**A** 平成15年度終わり頃から出前講座の計画はありました。その後、私が市長に就任してから始まりました。市民との対話は施策をPRしたり、市民の意見を聞く上で有効な手段だと考えています。

**Q** 市長ご自身の考えていた「対話」と、実際はいかがでしたか？

**A** 色々なところで市民との交流を心がけています。十分足りているとは思っていないが、ある程度の効果は出ていると考えています。

**Q** 最後に奥様に対して一言？

**A** これは、選挙の経験のある議員の皆さんからお解りになると思いますが、妻の理解なしでは、到底この仕事は続けられません。普段の生活だけでなく、公務に関しても理解をしてもらい、大変感謝しています。

○佐久間市長 お忙しい中、本当にありがとうございました。



インタビューの日は、偶然にも皆既日食の7月22日。46年振りの宇宙のドラマと重なって、忘れられない取材となりました。

# 第1回臨時会が開催されました!

7月16日、会期1日で臨時会が開かれました。議案は、補正予算の1件のみ。これは、主に国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金や公共投資臨時交付金で、総額4億2,505万8千円です。全員の賛成で、可決されました。以下に、その内訳を大別して、主なものを列記します。

## 総務費

**3,199万円**

- ◆庁用として低公害車(ハイブリッド車等)を導入します。**754万円**
- ◆公共の施設でも地上デジタル放送を見れるように備品の購入を行います。**363万円**
- ◆地域活性化を促進するためにコミュニティ施設の整備を行います。具体的には竹岡と金谷のコミュニティセンターの屋根葺き替え張替え工事です。**2,044万円**



## 民生費

**1,826万円**

- ◆保育所施設の改修工事を行います。飯野保育所の屋根と門扉の改修、佐貫・中央保育所の屋根改修工事です。**1,826万円**

## 衛生費

**992万円**

- ◆新型インフルエンザに対する備えを充実させるため医薬材料費を補充します。**366万円**
- ◆塵芥処理費でゴミ収集車を低公害車にします。パッカー車と呼ばれるゴミ収集専用車両を排気ガスから出される排出物質の少ない車両に交換。**626万円**



## 消防費



**5,910万円**

- ◆常備消防費として救急・救助用の備品を購入し、いざと言う時に備えます。**438万円**
- ◆消防ポンプ車・資器材搬送車を配備します。**4,262万円**
- ◆地域防災対策として避難場所表示看板を整備します。**459万円**
- ◆防災行政無線の連動電話応答通報装置・防災行政無線の屋外子局を整備します。**482万円**

## 土木費



**2,771万円**

- ◆地域の防犯対策として防犯灯の新設を進めます。市内合計66カ所 **206万円**
- ◆市道の交通安全対策で道路改良工事を行います。  
湊・数馬線 **2,565万円**

## 教育費



**2億7,809万円**

- ◆市内の小中学校に設置されているテレビを地上デジタル放送に対応できるように整備します。(アンテナ設置等) **798万円**
- ◆小中学校の情報通信技術の環境整備をします。(地上デジタルテレビ対応) **1,389万円**
- ◆市内小学校の耐震診断、耐震補強工事を前倒しで進めます。これにより今年度は既に耐震設計の終了している青堀小学校の特別教室棟の補強工事が行なわれるほか、他の小学校でも耐震診断などが前倒しで進められます。 **1億6,175万円**
- ◆市内小中学校に電子黒板等が整備されます。(校内LAN整備事業他) **7,088万円**
- ◆新学習指導要領に対応すべく小中学校の理科教育振興備品が整えられます。 **1,700万円**
- ◆中学校も小学校と同様に耐震診断が前倒しで実施されます。具体的な耐震工事は診断結果をふまえて今後計画されます。 **658万円**

以上、主なものを掲載しました。国から国庫補助金としておよそ3億8千万円が市の財政に組み込まれます。そのほか一般財源(市の財源)が2,524万円増えます。今回の補正予算は、そのほとんどが国からの交付金として利用されますが、小学校の耐震補強工事に関しては市債(市の借金)1,960万円が新たに増えることとなります。

# 議会だより 創刊150号 記念企画

昭和47年5月に創刊され  
150号を重ねた「議会だより」。  
市議会の出来事を中心に  
37年間を振り返る、温故知新。  
これらの号とは別に、  
臨時会の内容を伝える号外も  
12回発行されています。

## 第1号 (1972)



昭和47年5月

○市の主な出来事を記しました。市議会議員選挙の( )内は、当時の議員定数を表示。  
○昭和46年9月/市制施行で佐久間清市長が誕生  
○昭和47年4月/第1回市議会議員選挙(定数36)\*

「議会だより」の創刊号から10号毎の表紙を掲載。上段には号数と西暦を、下段には元号と発行月を表記しました。



初代  
茂木 静雄  
昭和46年9月～  
昭和51年4月



代々の議長名、就任年月と退任年月を表示。第19代までの議長の写真は、富津市議会・正副議長応接室に掲額されている肖像画を使用。

## 第30号 (1979)



昭和54年8月

○昭和53年1月/市民会館オープン  
○昭和54年6月/市長選で白井長治氏が当選(2期目)

## 第20号 (1977)



昭和52年1月

○昭和51年4月/第2回市議会議員選挙(定数36)  
○昭和50年5月/市長選で白井長治氏が当選

## 第10号 (1974)



昭和49年8月

○昭和47年7月/中央公民館オープン  
○昭和48年7月/ジャンボプールがオープン  
○昭和49年7月/消防庁舎完成



第2代  
大森 一郎  
昭和51年5月～  
昭和55年4月

## 第60号 (1987)



昭和62年1月

○昭和60年11月/第9回全国育樹祭  
○昭和62年1月/市長選で黒坂正則氏が当選(2期目)

## 第50号 (1984)



昭和59年7月

○昭和59年4月/第4回市議会議員選挙(定数30)  
○昭和58年1月/市長選で黒坂正則氏が当選

## 第40号 (1982)



昭和57年1月

○昭和55年2月/NHKのど自慢を天羽中体育館で公開録画  
○昭和55年4月/第3回市議会議員選挙(定数36)  
○昭和56年3月/小久保ダム完成



第6代  
三枝 茂  
昭和61年6月～  
昭和63年4月



第5代  
安田 博次  
昭和59年5月～  
昭和61年6月



第4代  
嶋田 政市  
昭和57年6月～  
昭和59年4月



第3代  
下間 利  
昭和55年5月～  
昭和57年6月

\*昭和47年4月の第1回市議会議員選挙は、3選挙区で実施されました。  
内訳は、富津選挙区・定数13、大佐和選挙区・定数11、天羽選挙区・定数12で、合計定数は、36議席でした。

<b>第90号 (1994)</b>  平成6年7月	<b>第80号 (1992)</b>  平成4年2月	<b>第70号 (1989)</b>  平成元年8月
○平成4年4月／第6回市議会議員選挙 (定数30) ○平成5年4月／富津市埋立記念館オープン	○平成2年7月／市民ふれあい公園開園 ○平成3年1月／市長選で黒坂正則氏が当選(3期目)	○昭和63年4月／第5回市議会議員選挙 (定数30) ○平成元年7月／集中豪雨により湊川が氾濫
<b>第10代 相原 重雄</b> 平成6年5月～平成7年11月	<b>第9代 沢辺 治夫</b> 平成4年5月～平成6年5月	<b>第8代 小間 庄一</b> 平成2年5月～平成4年4月
<b>第7代 中村 繁</b> 昭和63年5月～平成2年5月		

<b>第120号 (2002)</b>  平成14年2月	<b>第110号 (1999)</b>  平成11年8月	<b>第100号 (1997)</b>  平成9年1月
○平成12年4月／第8回市議会議員選挙 (定数24) ○平成12年9月／市長選で白井貴氏が当選(2期目)	○平成10年4月／天羽支所移転 ○平成11年3月／高規格道路127号富津館山道路の部分開通	○平成7年1月／市長選で野口岡治氏が当選 ○平成8年4月／第7回市議会議員選挙 (定数26) ○平成8年10月／市長選で白井貴氏が当選
<b>第16代 三平 正昭</b> 平成14年5月～平成15年9月	<b>第15代 高橋 謙治</b> 平成12年5月～平成14年5月	<b>第14代 木村 茂</b> 平成10年5月～平成12年4月
<b>第13代 高梨 良勝</b> 平成8年9月～平成10年5月		
<b>第12代 加地 宏</b> 平成8年5月～平成8年9月		
<b>第11代 込宮 和彦</b> 平成7年11月～平成8年4月		

<b>第150号 (2009)</b>  平成21年8月	<b>第140号 (2007)</b>  平成19年2月	<b>第130号 (2004)</b>  平成16年8月
○平成20年4月／第10回市議会議員選挙 (定数22) ○平成20年9月／市長選で佐久間清治氏が当選(2期目)	○平成16年9月／市長選で佐久間清治氏が当選 ○平成17年3月／館山自動車道・富津中央ICから富津竹岡IC間が開通	○平成14年3月／富津市公式ホームページ開 ○平成16年4月／第9回市議会議員選挙 (定数22)
<b>第20代 鈴木 敏雄</b> 平成20年5月～	<b>第19代 嶋田 政市</b> 平成18年3月～平成20年4月	<b>第18代 小林 新一</b> 平成16年5月～平成18年3月
<b>第17代 鈴木 博</b> 平成15年9月～平成16年4月		



健闘!

君津支部・消防操法大会が、7月4日に君津市民文化ホール駐車場で開催されました。富津市は惜しくも県大会への出場権を逃しましたが、参加した2チームの団員の団結力は見事でした。



第59回浅海増殖研究発表全国大会(ノリ養殖に関する研究発表会)が、6月4日に東京・赤坂の三会堂ビルで開催されました。この大会で、新富津漁協内の若手で組織されている「新富津浅海増殖研究会」が、最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。



## 市内5カ所の海水浴場が海開き!

7月11日は富津海水浴場と新舞子海水浴場が、18日は津浜海水浴場、19日は上総湊海水浴場、20日に大貫中央海水浴場が海開きを行いました。この他、市内2カ所のプール(金谷海浜公園プール・富津公園ジャンププール)もオープンしました。

## 新・さくら号が活躍中!



今年4月2日から、新しくなった移動図書館車「さくら号」が、活躍しています。本の数も、今までより300冊多い、2,800冊を積んでいます。新しい装置として、夏の強い日差しを防ぐ可動式テントが、両脇に付きましました。巡回日程は、「広報ふつつ」または市のホームページをご覧ください。

富津市金谷字新梨地区の山並み



## 建設残土埋立てをめぐる業者が富津市を提訴

富津市金谷地区で計画されている、損害賠償を求め、富津市を千葉地建設残土埋立て事業で、富津市が裁判木更津支部に提訴しました。住民の反対を理由に、残土運搬用の林道の使用許可をしないのは、6月15日、木更津支部で第1回口頭弁論があり、富津市は請求棄却を求めました。違法だとし、事業者の「トシマ」(東京都足立区)が、約1億5千万円の

ぜひ、議会傍聴に!  
9月定例会日程

9月1日(火)10時 開会  
議案の上程

7日(月)9時30分 一般質問  
8日(火)9時30分 一般質問

9日(水) 予備日  
10日(木)10時 議案質疑

11日(金) 常任委員会  
14日(月) 常任委員会

15日(火) 常任委員会  
16日(水) 決算委員会

25日(金)10時 委員長報告  
議案審議  
閉会

\*日程は変更になることがありますので、議会事務局(☎80-1331)まで、お問い合わせ下さい。

### 【編集後記】

見えなくてもあるんだよ  
確かに昼でも星は出てる。  
言わなくても分かっているさ  
目は口ほどに物を言うから?  
心の中は見えないし、態度  
にも現わさなないで・・・  
私はケチだからせっかく  
与えられたものは使う主義  
能力だって限界なんて決め  
つけない。あなたは右利き?  
左利き?いえ私は両手利き  
言わなくても伝わるなら、  
表現力でさらに心響くよね。  
自分の行動ひと言で、世間  
が変わればスゴイこと。  
でも、生きるってそういう  
ことじゃないかな。  
平和な現代に与えられた命  
精一杯生きることが恩返し  
64回目の終戦記念日だね。  
(せいせい)